

はんど to はんど

坂戸市福祉センターが オープンしました

坂戸市の福祉の拠点として新たなスタートを切ります。



平成 21 年
4 月 1 日
No.105

4月1日から 社協が移転しました

坂戸市社会福祉協議会は、
坂戸市福祉センター内に事務所を移転し、
活動を行っていきます。

塚越：すみよし桜

坂戸市勤労福祉センターが改修され、4月1日より、
新たに坂戸市福祉センターとして生まれ変わりました。

社会福祉協議会は、福祉センター内に事務所を移転
し、これからも市民の皆様の福祉に貢献します。



坂戸市社会福祉協議会

住 所 坂戸市石井2327-6

電 話 049-283-1597

F A X 049-289-3911

※電話番号及びFAX番号は変更ありません。



坂戸市社会福祉協議会会長就任のお知らせ

4月1日より坂戸市社会福祉協議会会長に平田嘉一郎氏が就任いたしました。



坂戸市社会福祉協議会会長就任にあたり

桜の花も満開となり、市民の皆様には、ますますお元気でお過ごしのことと存じます。
平素は、坂戸市社会福祉協議会の福祉活動に格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

この度、伊利社協会長の退任に伴い、4月1日から会長を仰せつかりました平田でございます。

微力ではございますが、誰もが安心して暮らすことができる「福祉のまちづくり」を目指して、地域福祉の推進に取り組んで参りたいと考えておりますので、皆様の温かいご指導とご協力をお願い申し上げます、会長就任にあたってのごあいさつといたします。

坂戸市社会福祉協議会会長 平田 嘉一郎

会議室等の貸出を行っています

坂戸市福祉センターでは、会議室、活動室の貸し出しを行っています。打合せや会議等にご活用ください。



坂戸市福祉センター会議室等



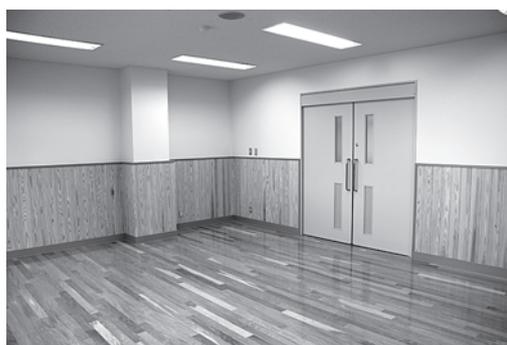
2階 会議室（定員51名）



1階 活動室1（定員30名）



1階 活動室2（定員12名）



2階 活動室3（定員24名）

利用料金

室名	利用料(円)		
	9:00～12:00	13:00～17:00	17:30～21:30
会議室（定員51名）	1,300円	1,700円	1,800円
活動室1（定員30名）	600円	800円	900円
活動室2（定員12名）	400円	500円	600円
活動室3（定員24名）	700円	900円	1,000円

※休館日：12月29日～1月3日

利用方法

利用したい日の3か月前から申請を受け付けます。

※利用方法に関する問い合わせは、坂戸市福祉センターへお尋ねください。

坂戸市福祉センター

住所 坂戸市石井2327-6 ☎049-283-4114

地域の福祉貢献に敬意を表して

2月9日(月)市役所201会議室において、坂戸市社会福祉協議会顕彰規程に基づく表彰状授与式が開催されました。

この表彰は、多年にわたり社会福祉事業の進展に功績のあった方々に、表彰状・感謝状を贈呈し、感謝の意を表するものであります。

なお、受賞されました方々は、次のとおりです。(敬称略)
おめでとうございます。



社会福祉協議会会長表彰

社協役員功労者

社会福祉協議会の役職員、評議員、福祉委員、心配ごと相談員、委員会委員として、その在職期間が10年以上であって、その活躍がめざましく、地域福祉に貢献することが大であり、他の模範と認められる者

相馬美美子・市川芳郎・黒澤潤吉（福祉委員）

ボランティア活動者

グループ又は個人で常日頃、ボランティアとして積極的に活動している者

高橋キミ子（福祉教育・ボランティア学習推進員）

社会福祉協議会会長感謝

社協役員功労者

社会福祉協議会の役員、評議員、福祉委員、心配ごと相談員、として本会事業に対して功績顕著な者

長谷川正巳・三島康弘・井上律子（福祉委員）、(故)澁谷利恵（理事）、
三浦輝夫（監事）、森禮治（理事・心配ごと相談員）

多額寄附者

社会福祉事業資金並びに共同募金、歳末たすけあい事業に多額の金品等寄附者に対する感謝

石垣まさひろ、神山信子、廣澤敏次、矢澤正義、森田善夫、坂戸ロータリークラブ、坂戸キリスト教会、坂戸ライオンズクラブ、坂戸ガス株式会社、川越露天商組合、たんぼぼグループ、勝呂地区チャリティゴルフ大会、埼玉パイロットクラブ、西入間遊技業防犯協会、伊豆の山町西町内会、入西地区ゴルフ大会、kurichanカラオケ友の会、初雁むらさきの会実行委員会、坂戸市市民チャリティマラソン実行委員会、いちのせ会・豊扇会、株式会社セレモアつくば、東日本武術・太極拳クラブ、坂戸ゴルフ会、坂戸市書道連盟

『あたたかいご協力』 ありがとうございました

10月1日から展開された赤い羽根共同募金に、今年度も皆さまの『やさしさ』がたくさん集まりました。心から感謝申し上げます。

赤い羽根共同募金

8,982,185円

- ・戸別募金 7,456,668円
- ・街頭募金 69,932円
- ・学校募金 197,990円

坂戸市で集められた募金は、1/2は来年度坂戸市社会福祉協議会に配分され、事業実施の財源となります。

また、残りの1/2は埼玉県内の民間福祉団体・施設に配分されます。

- ・職域募金 544,595円
- ・個人大口募金 1,000円
- ・法人募金 712,000円

歳末たすけあい募金については、民生委員さんのご協力により

- 在宅要援護者世帯に対する慰問品
 - ひとり暮らし高齢者へおせち料理の配布
- 他、各種事業へと配分されました。

歳末たすけあい募金

4,711,743円

- ・戸別募金 4,389,050円
- ・指定募金 322,693円



市内高等学校の生徒の皆さんが募金に協力してくれました。



ご協力ありがとうございました！

歳末たすけあい指定募金

(順不同・敬称略)

- ・山口 菊治 1,000円
- ・森田 善夫 30,000円
- ・神田 五郎 2,000円
- ・勝俣 之郎 6,971円
- ・柏俣 行一 20,000円
- ・山田 健雄 1,615円
- ・廣澤 敏次 30,834円
- ・勝光寺檀信徒一同 20,000円
- ・居酒屋わっしょい 2,118円
- ・坂戸ロータリークラブ 50,000円
- ・坂戸・鶴ヶ島地区労働組合協議会 43,417円
- ・坂戸ひまわりクラブ 1,240円
- ・法音寺 27,551円
- ・航空自衛隊入間基地隊員一同 50,000円
- ・クノールプレミアムゼ商用車システムジャパン株式会社 30,947円
- ・匿名 5,000円

ボランティア活動者研修会

「脱マンネリ化！ 地域課題とこれからのボランティア・市民活動について」

講師：文京学院大学 人間福祉学部

菱沼 幹男 氏

1月29日(木)、坂戸市役所において、「ボランティア活動者研修会」が開催され、すでに地域で活動しているボランティアやNPO法人の方々67名が参加されました。

時代と共に変化している「福祉ニーズ」や「住民意識」に対応できる活動を展開するための手法を学び、それぞれのこれからのボランティア・市民活動についてを考える研修となりました。

地域で暮らすためには何が必要か

まず、「地域福祉」というと、誰もが安心して地域で暮らし続けることができるということが大事です。

一人暮らしの高齢者の方が、在宅で生活する場合、洗濯、買い物、通院、家の管理、そしてゴミ出しなど、重要なポイントを占めます。これら一つひとつをその人の生活に合わせて考えて行くことが大事ですが、そのためには公的なサービスを利用するだけでなく、ボランティア、近所や同じ趣味の仲間、よく利用するお店の人など、いろいろな人たちで支え合って生活することになります。

ソーシャルサポートネットワーク

地域で生活していくためには、「ソーシャルサポートネットワーク」が大事だとよく言われます。「ソーシャル」とは、「社会的な」という意味で、社会的に支えていく繋がりを作っていきましようということなのです。しかし、繋がりが大事ということとは、誰もが感じています、その繋がりを誰が作っていくのか、また作った後にどうしていくのか

人間関係への支援

か…はつきりしていません。そこで繋いでいく仕組みをきちんとしたい、していかなければいけないという点では、社会福祉協議会や、今日集まっている活動者の方々が、意識的にその仕組みを、地域の中で作っていくということが必要です。

「地域で幸せに暮らすためには何が必要か」を考える時に『皆さん自身が幸せに暮らすために何が必要なのか？お金と家以外で教えてください。』と言つ問いをすると、多くの方は「家族」「友達・友人」と答えます。これは「人間関係」と「社会関係」になります。

私たちが幸せだと感じるかどうかに大きな影響を与えるのは、「人間関係」ということです。この人間関係がどういった役割を果たしているかというところ、家族の場合には介護をしたり、または育児をしたり直接的に生活を支えている部分がありますが、多くの場合には精神的な支えになっているわけです。直接的に何かお手伝いするのではなく、例えば、話をするだけで満たされるものがあるといったような精神的支えだけでも心安らぐ事を、私たちは知っています。



介護保険サービスが豊かになっても、介護を苦にした悲しい事件が後を絶ちません。それは介護サービスだけでは満たされないモノが有るからです。それが今「情緒的サポート」と言われる心の支えと云うことです。

孤立や孤独になっている方がいた時には是非、ボランティアの方々には新たな人間関係でもって支えて欲しいと思います。

地域での住民活動

地域福祉の活動というのは、地域の課題を知るところから始まります。そして、その課題を知った中で、人と人の繋がりを作っていくということになります。いろんな繋がりがあるとき、その重なりが濃ければ濃いほどその地域の人たちは育っていく、それは結果的に犯罪や災害に強い町になっていくということになります。

誰もが安心して暮らせるにはどうしたらいいだろうかという思いがあるからこそ、どうしたらいいのかという活動が生み出されてくるのです。

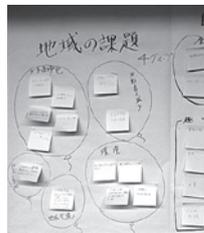
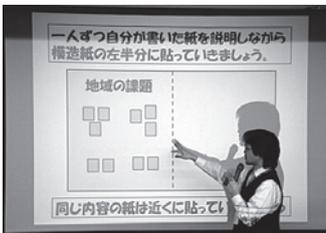
これからの活動と云うことは、まず地域にどんな課題があるかに、絶えず目を向けていくことが大事になります。

それからさらに、そこには誰と一緒にやっていくかという繋がりがあるから大事だと思えます。

私たちはなぜボランティアをするのか

私たちは自分が生活していくためには、誰かと共同で生活をしていかなければいけないという本能を持っています。誰かが困っている時には助けなければいけないというものも持っています。みんなが助け合うことは、結局は自分が困った時には助けてもらえるような社会になっていくということだと思います。いろいろな捉え方があると思いますが、ボランティアは自分自身の人生を、より良く生きようとする営みだと思えます。

この後、参加者を9つのグループに分け、各自の自己紹介の後、『地域の課題』と『自分たちの強み』をテーマに、グループワークが行われました。



課題に答える活動

今回は「これからどんなことが出来るだろうか」と言いつつ、投げかけで終わってしまいましたが大変なのはその後です。

この坂戸という地域がより良く暮らしやすいするにはどうしたらいいだろうか、そういう活動をするにはどうしたらいいだろうかと繋がるわけですから、やはり地域の課題に答えるような活動を生み出していくことが大事だと考えます。

ここで皆様から出された課題には、とても大事なものが含まれています。地域福祉計画など作成される時には是非反映していただきたいと思えます。「地域にはこんな声があるんですよ」という声を元に、この地域をどうしていったらいいだろうかということ。それは行政が行っていくもの、社協が行っていくもの、そして皆様方自身の活動の中で少し幅を広げ、自分の得意なところがあればそこを大事に、縁になつていただくと云うことです。

グループワークであがった「地域課題」

- ・ 少子高齢化
- ・ 気軽に寄り合う場がない
- ・ コミュニケーション不足
- ・ ゴミ出しの問題
- ・ 違法駐車
- ・ 鳥・猫のフン害
- ・ 道路の安全

坂戸けやき親睦会

会員募集!

坂戸けやき親睦会は、坂戸市に在住の65歳以上の一人暮らしの高齢者が楽しく集う会です。

お花見会や旅行などを行い、親睦を深め、会員の皆さんが楽しく交流しています。

一人で、家に閉じこもり気味なあなたもけやき親睦会で一緒に楽しいひとときを過ごしませんか？
あなたの入会をお待ちしています

- 対象者 坂戸市在住で、65歳以上の一人暮らし高齢者
- 主な行事 お花見会、施設めぐり、一泊旅行、新年会 など
- 年会費 1,200円
※行事ごとに参加費がかかります。
- 申込先 坂戸市社会福祉協議会
電話：283-1597



福祉サービス利用援助事業

あんしんサポートネット

生活していく上で、大切な書類の管理に不安のある高齢者や、障害のある方から生活や金銭管理などに関する相談をお受けし、困りごとの解決に向けてお手伝いをします。まずはご相談ください。

福祉サービスの
情報提供

書類手続きの
お手伝い

日常的な金銭管理
のお手伝い

預貯金の
通帳等の預かり



社会福祉協議会 電話：283-1597

広告

～ 広告募集～

ご覧の「はんど to はんど」へ掲載する広告を募集しています。

- ◆掲載方法 年4回発行「はんど to はんど」へ掲載
- ◆掲載規格 縦50mm×横90mm
- ◆掲載料金 1号につき 1区画 15,000円

*その他詳細は、本会窓口配布の「社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会有料広告取扱要綱」のとおりです。

【申込み・問合せ】 社会福祉協議会 ☎283-1597 まで



皆様とともに未来へ歩む

愛され親しまれる商工会

商工会の目的は企業の繁栄と地域の発展です。
商工業の方々からの金融・税務・経営等の相談に応じています。

どうぞ
ご利用
下さい。

会員募集中

商工業を営んでいる方ならどなたでも入会できます。



坂戸市商工会

URL <http://www.sakado.or.jp>

TEL 049-282-1331
FAX 049-282-1302

〒350-0229 坂戸市薬師町31-3

出張 配ごと相談所

～ちょっと休んで、心の日なたぼっこしませんか？～

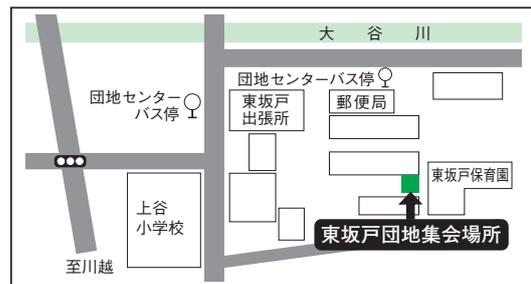
悩みごとや困りごとで、心がちょっと苦しくなってきた時、気軽に相談できる窓口です。相談まで少しお待ちいただくこともありますが、予約せず無料で相談できます。

開設場所	開設時間	開設月			
		4月	5月	6月	7月
東坂戸団地集会所	第1火曜日	7日(火)	—	2日(火)	7日(火)
坂戸市福祉センター	第2水曜日	8日(水)	13日(水)	10日(水)	8日(水)
北坂戸出張所	第3木曜日	16日(木)	21日(木)	18日(木)	16日(木)
入西公民館	第4金曜日	24日(金)	22日(金)	26日(金)	24日(金)
大家公民館	第2月曜日	13日(月)	11日(月)	8日(月)	13日(月)
西坂戸自治会館	第3水曜日	15日(水)	20日(水)	17日(水)	15日(水)

(開設日が祝日の場合は、お休みです)

* 開設場所が変更になりました。

勝呂公民館 ⇒ **坂戸市福祉センター**
三芳野公民館 ⇒ **東坂戸団地集会所**



皆さんからの善意

平成20年11月29日から2月28日まで(順不同・敬称略)

【現金の部】

- ・鶴ヶ島イーストダンスサークルクラブ 20,000円
- ・東坂戸住宅管理組合 2,065円
- ・ティラピア5 30,000円
- ・西入間遊技業防犯協会 100,000円
- ・浅羽野中学校 2,700円
- ・坂戸市シルバー人材センター 1,512円
- ・入西公民館文化祭実行委員会 3,025円
- ・よさこい勝呂連 10,000円
- ・たんぼぼグループ 100,000円
- ・田端 ミチ 10,000円
- ・芳友そろばん塾生徒一同 25,350円
- ・坂戸キリスト教会 200,000円
- ・西坂戸山車保存会、武蔵城山はやし会 16,892円
- ・安齊 彰三 4,410円

- ・埼玉懸信用金庫 50,000円
- ・故 竹森芳子 1,812,130円
- ・坂戸市商工会 青年部・女性部 35,997円
- ・竹馬&お客様一同 52,712円
- ・すすらんダンスクラブ 10,000円
- ・坂戸市福島県人会 10,000円
- ・くらし展 5,801円
- ・KURI ちゃんカラオケ友の会 栗原 茂雄 88,526円
- ・くらしの会 4,583円
- ・日本基督教団 坂戸いずみ教会 8,000円
- ・匿名(7件) 23,124円

【物品の部】

- ・小川 和江 車イス2台
- ・宇津木 次郎 車イス1台

ありがとうございました

7 “ダンディー'S ～男の料理教室～” 参加者募集

女子栄養大学ECOS（エコス）では、50歳以上の男性を対象に、『本格中華！？に挑戦☆』をテーマに料理教室を開催します。

日 時 4月12日(日)、5月10日(日)、
6月14日(日) 10:00～13:00

場 所 香友会館

定 員 10名

参加費 1,500円(500円×3回)

持ち物 エプロン、三角巾、上履き(スリッパ可)

申込先 さかどボランティア・市民活動センター
☎283-1597

8 “スマイルレディー'Sキッチン” 参加者募集

女子栄養大学ECOS（エコス）では、50歳以上の女性を対象に、『Welcome partyをしよう♪～part2～』をテーマに料理教室を開催します。

日 時 4月26日(日)、5月24日(日)、
6月28日(日) 10:00～13:00

場 所 香友会館

定 員 10名

参加費 1,500円(500円×3回)

持ち物 エプロン、三角巾、上履き(スリッパ可)

申込先 さかどボランティア・市民活動センター
☎283-1597



学ぶ

9 デイジー図書制作体験セミナー

デイジー図書とはどんなものか、どんな手順で作るのかを体験し、デイジー図書の制作に協力してください。(参加費・無料)

日 時 5月30日(土)・6月4日(木)
10:00～16:00(両日同じ内容。どちらかを選んで申込み)

場 所 ボランティアビューロー
(コミュニティセンター内)

募集人数 各10名

参加条件 ①自分で使用できるパソコンがある方

②基本的なパソコン操作(メール・インターネット)ができる方

申込先 さかどボランティア・市民活動センター
☎283-1597



ボランティアセンターからのお知らせ

10 ボランティアサロン

毎月、第4木曜日はボランティアの日とし、ボランティア活動に関する相談を行っています。情報交換や仲間作りの場としてもご利用ください。

日 時 4月23日・5月28日
9:00～15:00

場 所 ボランティアビューロー
(コミュニティセンター内)

11 出張ボランティアサロン『こすもす』

東坂戸団地内で、ボランティアサロンを開催しています。楽しくおしゃべりしながら情報交換や仲間作りをしませんか?(出入り自由・無料)

日 に ち 4月8日(水)、5月13日(水)、
6月10日(水)

時 間 10:00～12:00

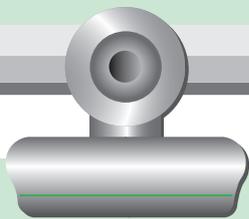
場 所 NPO法人こすもす 喫茶店
(東坂戸2-9-105)

12 使用済み切手を集めています!

消印が押してあり、紙がついたままの「使用済み切手」を回収しています。集まった使用済み切手は、地域福祉推進のための事業資金として役立てられます。

各出張所、公民館、一部郵便局等に回収箱がありますのでご協力お願いいたします。





クリップボード CLIP BOARD

ボランティアに関する相談は・・・
さかどボランティア・市民活動センター
☎ 283-1597
FAX 289-3911

日 時 5月24日(日) 開場 13:30 開演 14:00
場 所 坂戸市コミュニティセンター ホール
定 員 400名
チケット 大人 1,000円 小人 500円
北坂戸駅東口「オルモ」前より送迎あり
申 込 先 あしたば 橋本
☎ 090-4930-7386



イベント

1 作業所まつり

フリーマーケット、ステージ発表、作業所紹介、昔おもちゃ作り体験等々、是非遊びに来てください。

フリーマーケット出店者も募集します。

(2m×2m 出店料500円)

日 時 5月9日(土) 10:00～14:00
場 所 坂戸市立第二福祉作業所(石井309-3)
問 合 先 小池 ☎ 283-5044

2 文部科学省選定「ふるさとをください」上映のお知らせ

精神に障害を持つ人たちと地域住民との暖かい交流が生まれるまでの笑いと涙を描いたヒューマンドラマです。

ぜひ多くの方々のご鑑賞をお願いします。

日 時 6月27日(土)
10:30 及び 14:00
場 所 坂戸市コミュニティセンター
入 場 料 1,000円(前売)※障害者、学生割引有
問 合 先 NPO法人オリオリ
ゆめきた工房 吉良・岡野
☎ 282-4708

3 「あしたば」ふれあいコンサート

障害者とボランティアの会「あしたば」では、この度、新たな取り組みとして、『ふれあいコンサート』を開催します。

障害を持っている人も高齢者も地域の方々とは広く身近なところで、“生の音楽”を楽しみ、心豊かなひとときを共有しませんか。お気軽にご参加ください。



ボランティア募集

4 「あしたば」ふれあいコンサート・ボランティア募集

コンサート当日の受付、会場案内、駐車場案内等のお手伝いをお願いします。

日 時 5月24日(日) 12:30～16:30
場 所 坂戸市コミュニティセンター
人 数 20名
申 込 先 あしたば 橋本
☎ 090-4930-7386

5 「シャロームあやめ祭り」ボランティア募集

シャロームあやめ祭りでは、模擬店のお手伝い、駐車場案内等をお願いします。

日 時 5月9日(土) 14:00～16:00
場 所 シャローム・ガーデン坂戸(新堀1-1)
人 数 21名
申 込 先 シャローム・ガーデン坂戸
大岡 ☎ 282-4590



交流・集う

6 おしゃべりサロン

元気なお年寄りの方、お茶を飲みながら“囲碁”・“将棋”・“マーじゃん”など、楽しみませんか？

日 時 毎月第1・3火曜日 10:00～15:00
(第1回目 4月7日)
場 所 坂戸市八幡1-2-19
ルミネンスやはた 304号室
参 加 費 1時間 100円(昼食代は別途集金)
申 込 先 松本 妙子 ☎ 090-2763-4089

福祉車両貸出

利用方法が変わりました

車いすに乗ったまま、乗り込み可能な福祉車両を貸出しています。

車いすを常時お使いの方が病院や旅行など外出する際にご利用いただけます。

利用方法

- ◎事前に利用登録が必要です。
- ◎利用料は無料ですが、走行距離に応じて右記のとおり燃料費を負担していただきます。
- ◎原則として、運転はご家族の方をお願いしています。

福祉車両貸出に係る燃料費

	ライオンズ号	あおぞら号
10km未満	100円	200円
20km未満	200円	400円
30km未満	300円	600円
40km未満	400円	800円
50km未満	500円	1,000円
60km未満	600円	1,200円
70km未満	700円	1,400円
80km未満	800円	1,600円
90km未満	900円	1,800円
100km未満	1,000円	2,000円
100km以上	満タン返し	

貸出車両



ライオンズ号 (スズキ ワゴンR)
3人乗り (うち車いす1台)



あおぞら号 (トヨタ ハイエース)
10人乗り (うち車いす2台)

加入手続きはもう済みましたか？

平成21年度の『ボランティア活動保険』加入受付を行っています。

この保険は、ボランティア活動中にケガをした場合の「傷害保険」と、第三者の身体や財物に損害を与えた場合に見舞金および賠償金を支払う「賠償責任保険」がセットになっています。

詳しくは、さかどボランティア・市民活動センターにありますパンフレットをご覧ください。

- 保険期間** 毎年4月1日～翌年3月31日
(年度切替のため、昨年度加入者は再度手続きが必要)
- 加入できる方** ボランティア個人、グループ (小・中学生も加入できます)
町内会、自治会等で行うボランティア活動
(防犯活動、児童見守り活動ほか) も対象となります。
- 問合せ先** さかどボランティア・市民活動センター
☎283-1597